

大竹すすむ勝利 ニュースレター



発行: 変えよう!
青森県の会
電話 017-757-8641

Vol. 1

2015年6月1号

後半戦突入！大竹さんの勝利めざして

進め！ドクター大竹の会 代表 品川信良『檄』発信！

《大竹進さんの当選を信じ（願い）ながら》

いよいよ投票日も近づいて参りました。有権者の皆様、大竹さんと、青森県や青森県民のために、いや日本全体のためにも、益々頑張ってください。6月7日は、呉々も棄権などなさらないで下さい。

戦前・戦中は言うに及ばず、戦後約70年もの間、自民党系政権などの言いなりにして、悲惨な現在の状態を迎えてきた青森県から、この日本全体を変えようではありませんか。その第一歩を、この6月7日に踏み出しましょう。

「光は北方より」の時代が、日本にもいま訪れようとしております。この度の青森県知事選がそれです。欧米のように、「北ほど進んでいる日本」の実現を目指して、その第一歩を踏み出そうではありませんか。

南の沖縄県知事が、あれだけ安倍政権を憂い、日本全体の将来や、日米関係、太平洋・世界平和の在り方、人類そのものの進路や未来についてまでも憂っているではありませんか。

そのためにも、大竹候補を青森県知事に仰いで、(1) 農業重視の故郷（ふるさと）青森を守り、(2) 脱核燃・脱原発を一日も早く実現し、(3) 知性豊かな多くの県民を擁する青森県を実現しようではありませんか。

そして、この2015年を、「青森（県）元年」にしようではありませんか。この6月7日を末永く、「青森県民の日」として県史と日本史に残そうではありませんか。

2015年5月30日、品川信良 記す



写真上
国会議員も続々大竹すすむ候補の応援に。小池晃参議院議員、阿部知子衆議院議員
写真下

第30回反核燃の日全国集会で、反核燃・脱原発、戦争法案反対を訴える大竹すすむ候補

大竹すすむ候補への期待の声続々

○一人暮らしだが、友人の家族15人と不在者投票を済ませてきた。建物ばかり作る政治を変えて、地域を活性化し、福祉を大切にしたい。原発に対する大竹さんの話は心が温まる。

○津軽では、米問題、TPP問題を話して欲しい。

○はがきが届く前に大竹さんに入れてきた。娘も青森市にいたので、入れるよう話しておく。

○どうしても、勝って欲しい。三村さんはダメです！

沖縄県の翁長雄志知事を始め、多数の「大竹すすむ必勝」激励の為書（ためがき）が届いています。オール青森で県政を変え、日本を変えよう。

あきらめない、青森県

原発・核燃マネーに頼らず、
一次産業と社会保障で青森を元気にします。

おお たけ
大竹
すすむ
進

「鉛筆一本の勇氣」は
青森県を変えます。

